

「海と日本PROJECT」 全国一斉ウニの発生体験 2024年度冬(一般用) バフンウニ

オンラインイベントで全国の利用者と繋がり、一体感を持ちながらウニの受精実験などを行うイベントです

この形でのイベント開催は今回がラストとなります

申込締切は2025年1月17日
(定員に達し次第受付終了します)

ウニ卵精子 2025年2月12日到着

オンライン相談会 2025年2月13日

オンライン報告会 2025年3月中旬

海を学ぶ
海を表現する

幼生飼育に挑戦する人は
珪藻の培養開始

珪藻の植え継ぎと
ウニ幼生給餌開始

表現作品コンテスト(2025年3月開催予定)

写真や観察レポート、アート作品などの作品紹介、相互投票によるグランプリ決定

申込: 以下のサイトの秋のイベント案内ページから申込書をダウンロードし、必要事項を記入の上、
wangan@cc.ocha.ac.jpまでメール添付で送ってください(定員は15件程度)。

ウェブサイト(リンクはトップページですので新着情報などから2024年度冬のイベントページに飛んでください)

<https://www.cf.ocha.ac.jp/marine/index.html> (お茶大湾岸研究所のサイト)

<https://sites.google.com/view/ocha-ocean/> 海洋教材の提供2024 (お茶大海プロ公式サイト)

送付する教材

ウニの未受精卵と精子

発生の実験材料として、成体のウニではなく、未受精卵と精子を送付します。一通りの実験器具もセットでお届けします(右写真)ので、顕微鏡だけ準備していただければ簡単に受精実験が行えます。



植物プランクトンと動物プランクトン

珪藻(植物プランクトン)を培養し、それを餌にウニの遊泳幼生(動物プランクトン)を育てます。発生実験に引き続いての幼生飼育を希望される場合はこちらも合わせて申し込んで下さい。



珪藻培養セット ウニ幼生飼育装置

